

Appendix: 主なグローバルトレンド (地域および市場別データ)

集計結果	地域別	市場別
1. イノベーションを脅かすデジタル負債		
64% の人が、仕事をするための十分な時間とエネルギーの確保に苦慮していると答え、そうした人は、イノベーションや戦略的思考にも苦慮していると答える確率が 3.5 倍高い	北米: 52%, 3.7倍 中南米: 62%, 3.7倍 アジア太平洋: 72%, 3倍 欧州: 56%, 3.7倍	北米 カナダ: 54%, 4倍 米国: 50%, 3.5倍 中南米 ブラジル: 62%, 4.0倍 コロンビア: 61%, 4.6倍 メキシコ: 66%, 3.6倍 アジア太平洋 中国: 78%, XX* インドネシア: 76%, XX* 日本: 56%, 2.6倍 シンガポール: 69%, XX* 台湾: 81%, XX* 欧州 フィンランド: 50%, 2.8倍 フランス: 60%, 4.1倍 ドイツ: 49%, 5.9倍 イタリア: 59%, 3.4倍 オランダ: 59%, 3.5倍 スペイン: 60%, 4.9倍 スイス: 59%, 4.6倍 英国: 54%, 3.8倍 *サンプル数が少ないためデータ無効

<p>リーダーの約3人に2人(60%)が、イノベーションの欠如を懸念していると回答</p>	<p>北米: 53% 中南米: 64% アジア太平洋: 65% 欧州: 52%</p>	<p><u>北米</u> カナダ: 55% 米国: 52%</p> <p><u>中南米</u> ブラジル: 57% コロンビア: 66% メキシコ: 61%</p> <p><u>アジア太平洋</u> 中国: 67% インドネシア: 51% 日本: 55% シンガポール: 70% 台湾: 62%</p> <p><u>欧州</u> フィンランド: 51% フランス: 44% ドイツ: 48% イタリア: 42% オランダ: 56% スペイン: 60% スイス: 58% 英国: 55%</p>
<p>35%の人が、会議の大半で自分が欠席すると同僚が問題と感じるであろうと回答</p>	<p>北米: 34% 中南米: 45% アジア太平洋: 34% 欧州: 31%</p>	<p><u>北米</u> カナダ: 34% 米国: 34%</p> <p><u>中南米</u> ブラジル: 55% コロンビア: 49% メキシコ: 37%</p> <p><u>アジア太平洋</u> 中国: 17% インドネシア: 43% 日本: 18% シンガポール: 24% 台湾: 27%</p> <p><u>欧州</u> フィンランド: 25% フランス: 24% ドイツ: 38% イタリア: 32% オランダ: 31% スペイン: 41% スイス: 29% 英国: 31%</p>

68%の人が、仕事中に中断されない
集中時間を十分に確保できていないと
回答

北米: 64%
中南米: 62%
アジア太平洋: 74%
欧州: 63%

北米
カナダ: 66%
米国: 61%

中南米
ブラジル: 62%
コロンビア: 60%
メキシコ: 62%

アジア太平洋
中国: 79%
インドネシア: 68%
日本: 60%
シンガポール: 82%
台湾: 80%

欧州
フィンランド: 66%
フランス: 64%
ドイツ: 58%
イタリア: 63%
オランダ: 63%
スペイン: 62%
スイス: 69%
英国: 65%

2. AIと従業員の新たな同盟		
<p>49%の人がAIが自分の仕事を取って代わることを心配していると回答した一方で、70%の人が自分の仕事量を減らすために、できるだけ多くの仕事をAIに任せたいと回答</p>	<p>北米: 38%, 61% 中南米: 49%, 67% アジア太平洋: 58%, 78% 欧州: 41%, 62%</p>	<p><u>北米</u> カナダ: 37%, 63% 米国: 39%, 59%</p> <p><u>中南米</u> ブラジル: 48%, 74% コロンビア: 51%, 63% メキシコ: 48%, 69%</p> <p><u>アジア太平洋</u> 中国: 58%, 83% インドネシア: 48%, 75% 日本: 43%, 62% シンガポール: 67%, 81% 台湾: 69%, 88%</p> <p><u>欧州</u> フィンランド: 33%, 60% フランス: 38%, 60% ドイツ: 40%, 63% イタリア: 42%, 62% オランダ: 44%, 62% スペイン: 50%, 68% スイス: 47%, 65% 英国: 39%, 58%</p>
<p>4人に3人が、事務的な作業(76%)だけでなく、分析的な作業(79%)、さらには自分の役割のクリエイティブな側面(73%)にもAIを活用することに抵抗はないと回答</p>	<p>北米: 70%, 72%, 62% 中南米: 76%, 84%, 79% アジア太平洋: 83%, 85%, 81% 欧州: 69%, 70%, 62%</p>	<p><u>北米</u> カナダ: 71%, 74%, 64% 米国: 68%, 71%, 61%</p> <p><u>中南米</u> ブラジル: 81%, 88%, 82% コロンビア: 68%, 82%, 79% メキシコ: 79%, 85%, 81%</p>

		<p><u>アジア太平洋</u> 中国: 86%, 89%, 83% インドネシア: 84%, 87%, 88% 日本: 66%, 71%, 61% シンガポール: 85%, 87%, 81% 台湾: 89%, 89%, 86%</p> <p><u>欧州</u> フィンランド: 64%, 69%, 58% フランス: 70%, 64%, 53% ドイツ: 69%, 74%, 66% イタリア: 67%, 68%, 55% オランダ: 71%, 72%, 65% スペイン: 74%, 76%, 70% スイス: 71%, 73%, 67% 英国: 71%, 72%, 61%</p>
<p>AI が職場で価値をもたらすのは、生産性の向上であると回答する管理職の割合は、従業員数の削減と回答する管理職の約 2 倍 (31% 対 16%)</p>	<p>北米: 30%, 16% (1.9倍) 中南米: 36%, 13% (2.8倍) アジア太平洋: 32%, 17% (1.8倍) 欧州: 29%, 16% (1.9倍)</p>	<p><u>北米</u> カナダ: 24%, 18% (1.4倍) 米国: 37%, 14% (2.6倍)</p> <p><u>中南米</u> ブラジル: 41%, 12% (3.4倍) コロンビア: 35%, 15% (2.4倍) メキシコ: 36%, 11% (3.2倍)</p> <p><u>アジア太平洋</u> 中国: 33%, 15% (2.2倍) インドネシア: 41%, 11% (3.6倍) 日本: 31%, 16% (1.9倍) シンガポール: 30%, 20% (1.5倍) 台湾: 22%, 17% (1.3倍)</p> <p><u>欧州</u> フィンランド: 28%, 15% (1.9倍) フランス: 26%, 16% (1.6倍) ドイツ: 28%, 16% (1.8倍) イタリア: 27%, 12% (2.2倍) オランダ: 27%, 18% (1.5倍) スペイン: 35%, 11% (3.1倍) スイス: 31%, 22% (1.4倍) 英国: 38%, 18% (2.3倍)</p>

3. すべての従業員に AI 適正が必要		
82% のリーダーが、採用する従業員には、AI の普及に備えた新たなスキルが必要になると回答	北米: 80% 中南米: 86% アジア太平洋: 85% 欧州: 78%	<u>北米</u> カナダ: 78% 米国: 82% <u>中南米</u> ブラジル: 89% コロンビア: 86% メキシコ: 87% <u>アジア太平洋</u> 中国: 87% インドネシア: 90% 日本: 63% シンガポール: 88% 台湾: 82% <u>欧州</u> フィンランド: 74% フランス: 71% ドイツ: 80% イタリア: 74% オランダ: 82% スペイン: 79% スイス: 79% 英国: 81%

60%の人が「現在、仕事をこなすのに最適な能力がない」と回答

北米: 52%
中南米: 53%
アジア太平洋: 71%
欧州: 51%

北米
カナダ: 50%
米国: 53%

中南米
ブラジル: 54%
コロンビア: 50%
メキシコ: 56%

アジア太平洋
中国: 77%
インドネシア: 61%
日本: 56%
シンガポール: 76%
台湾: 78%

欧州
フィンランド: 45%
フランス: 53%
ドイツ: 43%
イタリア: 47%
オランダ: 57%
スペイン: 50%
スイス: 58%
英国: 52%